

原水爆禁止 2024 年世界大会に向け  
草の根から「非核日本キャンペーン」をひろげよう

ビキニ被災70年 2024年3・1ビキニデー集会の記録のご案内

ビキニ水爆被災

70年 2024年  
3・1ビキニデー集会

2024年3月1日 13:00~15:30 静岡市民文化会館大ホール



原水爆禁止世界大会実行委員会 / 3・1ビキニデー静岡県実行委員会

今年の3・1ビキニデーは被災70年ということで静岡現地とオンラインを併せて全国から1700人を超える参加となりました。

本記録は、被災70年の特別仕様として、2月28日に開催されたビキニ水爆被災70年シンポジウムのメインパネリスト4氏に加えて関連発言者5氏の報告をすべて収録。「被害の全容解明と被害者の救済、被害の根絶のために」というメインテーマにふさわしい充実した内容となっています。

被災70年2024年3・1ビキニデー集会は、来賓あいさつ（中野弘道焼津市長、木戸季市日本原水爆被害者団体協議会事務局長）、広島、長崎両市長をはじめ、多くの静岡県内首長・議長から寄せられたメッセージ全文、主催者報告を収録。

さらに、「ビキニ水爆被災70年企画」として28日のシンポジウム報告、高知県／太平洋核被災支援センター副代表の岡村啓佐さんによる「日米両政府の責任を問うー52人の被災船員・遺族の証言のなかから」、マーシャル

諸島共和国の核被害者追悼デー行事に参加した原水爆禁止日本協議会代表団からの報告として、同協議会事務局次長の土田弥生さん、プロダイバー・環境活動家の武本匡弘さん、高知から参加したビキニ被ばく船員訴訟原告団長の下本節子さんの報告を掲載しています。

そして、石川・福島からの原発なくせの訴え、海外代表との交流コーナー、現地静岡からエバーグリーン静岡の山口良二さんと卒業式を終えて駆けつけた島田樟誠高校演劇部の高校生たち、広島被爆者で「黒い雨」被害者を支援する会事務局長の高東征二さん、東京学生平和ゼミナールメンバーの「禁止条約参加署名」を集める決意など盛りだくさんの内容です。

関連企画として久保山愛吉氏墓前祭、関連報告として2月29日の日本原水協全国集会・全体集会での基調報告と、海外・政府代表の発言を掲載しています。ロシアの軍事侵略・イスラエルの大量虐殺をやめさせ、核兵器のない平和で公正な世界を！ 草の根から「非核日本キャンペーン」をひろげて原水爆禁止2024年世界大会に結集するために、大いにお役立てください。

●2024年4月5日発行、B5版、138ページ（予定） ●頒価：800円（送料実費）

●発行：原水爆禁止世界大会実行委員会、3・1ビキニデー静岡県実行委員会

お申し込みは、FAX 03-5842-6033 までお寄せください。

「被災70年 2024年3・1ビキニデー集会の記録」注文用紙

申込日 月 日

注文冊数 \_\_\_\_\_ 冊

氏名（団体名） \_\_\_\_\_

住所 〒 \_\_\_\_\_

TEL ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

【問合せ】〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6階  
原水爆禁止世界大会実行委員会 電話 03-5842-6035 FAX 03-5842-6033